

ベートーヴェン研究の権威、ジョナサン・デル・マー銀座に現る!!

オーケストラ講・スペシャルトークセッション

ジョナサン・デル・マー × 飯森範親 ～楽譜の向こうにあるベートーヴェンの真の意図とは?～

2016年5月にサントリーホールにて開催された、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団によるベートーヴェン交響曲チクルス。1996年に刊行開始され瞬く間に世界のオーケストラでスタンダードとなったバーレンライター版で演奏されて大変話題になりました。このバーレンライター版の校訂者であるジョナサン・デル・マーが初来日し、指揮者の飯森範親と対談いたします。世界に衝撃を与えた新しい原典版、その誕生の裏側に迫ります。どんな話が飛び出すかお楽しみに!



Ludwig van Beethoven



ジョナサン・デル・マー
(指揮者・ベートーヴェン研究家)



飯森 範親
(指揮者)



<進行>
西澤 博樹
山内文筆楽団専任指揮者
事務部長



<語り>
三好 優子 (ピアニスト)

Jonathan Del Mar × Norichika Iimori

ジョナサン・デル・マー ●バーレンライター社より出版されている「ベートーヴェン交響曲全集」を編集。世界の有名オーケストラの大半がこの版を使用しており、ベートーヴェン研究の権威として世界中に知られている。指揮者でもあり、これまでに、インペリアル・ソロ国際指揮者賞(1978)、ニコライ・マルコ国際青年指揮者コンクール(1980)、リース指揮者コンクール(1984)にて受賞。輝かしいキャリアは、デンマークにてゲーテ・マックス交響楽団を指揮したことからはじまり、その後1984年のコンチン交響楽団との共演をきっかけに、数多くの有名なイギリスのオーケストラと共演し、ヨーロッパに名声を轟かせた。

飯森範親 ●明治学院大学音楽科卒業。ベルリン、ミュンヘンにて研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送楽、ケルン放送楽、チェコフィル、モスクワ放送楽等に所属。01年、ドイツ・ユルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団専任指揮者(OBO)に着任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音するとともに、日本ツアーを成功に導いた。国内では94年以来、東京交響楽団と密接な関係を持ち、現在は正指揮者。03年、NHK交響楽団に特別演奏員にマラーの交響曲第1番でデビュー。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。07年より山内文筆楽団専任指揮者に就任し、そのエネルギッシュな活動は高い評価を受けている。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団の専任指揮者に就任。 オフィシャルホームページ www.iimori-norichika.com

2017年11月27日(月) 12:00~14:00(開場 11:45)

会場:ヤマハ銀座スタジオ(ヤマハ銀座ビル地下2階) 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

入場無料 ● 事前予約制 定員80名(お申込み先着順)

参加申込:右記QRコード参加申込フォームよりお申込みください。

(日本オーケストラ連盟HPからもお申込み頂けます。 <http://www.orchestra.or.jp/>)



参加者には特典として
出版社からの貴重な
限定オリジナル
プレゼント付き。

お問い合わせ

講座内容について 株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス 出版部営業グループ
TEL 03-6894-0236 (石塚・池田)

お申込みについて (公社)日本オーケストラ連盟 TEL 03-5610-7275 (名倉)

主催:株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス/バーレンライター社(ドイツ)

協賛:公益社団法人日本オーケストラ連盟/山内交響楽団



Bärenreiter